

木口木版画家 小林敬生

—静寂の中に広がる、哲学的な風景世界—



1944年、島根県松江市に生まれ、現在は品川区上大崎に在住。品川区に住み始めた1975年より木口木版画の制作を始め、緻密な技法と独自の空間表現を追求。木口木版画は、顔が映り込むほど磨いた極めて硬い木の年輪が見える断面に、鋭利な刃物でイメージを刻み込み、紙に刷り取る版画技法です。繊細な線の集積で細密表現ができる点が特徴です。

文明と自然、記憶と再生、静寂と時間の流れ——小林が追い求めてきた主題は、人間の根源に触れる問いそのものです。微細な線の連なりが大地の胎動となり、天空の広がりとなり、やがて観る者を深い沈黙と精神の奥底へと導きます。その表現は国内外で高く評価され、主要美術館に収蔵されるなど、半世紀にわたり揺るぎない存在感を示してきました。

本展は、小林敬生の初期から最新作までを網羅する、壮大な回顧展です。刻むという行為を通して世界と向き合い続けた創作の軌跡を、時代の流れとともに辿ることができる貴重な機会となります。静謐にして重厚、そして圧倒的な精神性を湛えた小林敬生の木口木版画の世界をご堪能ください。

- 1944 1月26日、島根県松江市に生まれる
- 1964～1968 インターナショナルデザイン研究所(京都)にて上野伊三郎・リチ夫妻の指導を受ける
- 1969 洋画家・宮永岳彦に師事
- 1975 結婚を機に品川区上大崎に居を定める。この年、日和崎尊生の作品に触発され木口木版画の制作を始める
- 1978 第2回現代日本版画大賞展にて優秀賞。以後木口木版画を中心に制作・発表を行う
- 1981 第49回日本版画協会展にて準会員最優秀賞。会員に推荐される
- 1982 第2回ソウル空間国際版画ビエンナーレ(韓国)にてグランプリ
- 1983 東京セントラル美術館版画大賞展にて佳作賞・買上賞
- 1988 昭和62年度(第29回)優秀美術作品として文化庁買上
- 1989 第19回現代日本美術展にてプリズストン美術館賞
第3回和歌山版画ビエンナーレにて優秀賞('91第4回、'93第5回にて買上賞)
- 1990 第1回高知国際版画トリエンナーレにて佳作賞('93第2回にて大賞)
ピエツラ国際版画賞(イタリア)にて買上賞
第16回日仏現代美術展にて優秀賞('93佳作賞、サロン・ナショナル・デ・ボザール賞)
- 1991 大阪トリエンナーレ1991-版画にて主催者特別賞('97-版画にて銀賞)
- 1997 多摩美術大学絵画学科版画専攻教授に就任
- 2004 第1回北京国際版画ビエンナーレ(中国)にて銅賞
- 2006 紫綬褒章
- 2007 山口源大賞
- 2016 Premio LEONARD SCIACIA記念版画展(イタリア)にて大賞、各地を巡回
- 2019 旭日小綬章
- 現在/多摩美術大学名誉教授、(一社)日本版画協会理事長



3



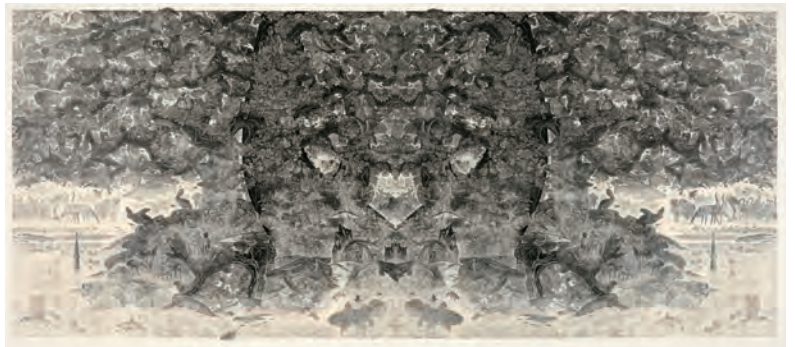
4



5

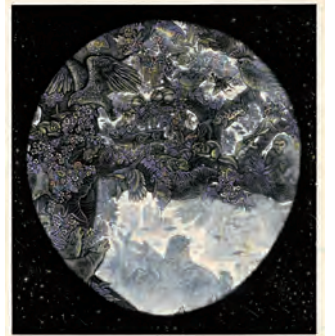


6



7

1. 版画集「日本之社会運動・明治」より抜粋
2. 会話—その5、友よ…—
3. 選された部屋—No. 4—
4. 蘇生の刻—S62・8—
5. 蘇生の刻—空へ—
6. 白い朝又は早暁—塔05・03B—
7. 線の星—舟又は樹 R6・11D—
8. 星の時間—楽園(エデン)又は花ざかりの森 2024C—



8

◎アーティスト・ギャラリートーク

- 日時/1回目 11月1日(日) 15:00～16:00
 ゲスト: 建畠哲(美術評論家・詩人)
- 2回目 11月8日(日) 15:00～16:00
 ゲスト: 遠藤彰子(洋画家)
- 野口玲一(美術評論家)

●共通情報

- 会場 | ○美術館
 定員 | 50人(先着) ※空きがあれば当日参加可
 参加費 | 無料(参加には当日の観覧券が必要)
 参加方法 | ホームページ専用フォーム

◎小林敬生による作品説明会

- 日時/ 10月28日(水)、
 11月6日(金)、11日(水)、20日(金)
 15:00～16:00
- 参加費 | 無料(参加には当日の観覧券が必要)
 参加方法 | 当日直接会場へ(予約不要)



1

2

2026年 10月17日(土)～11月25日(水) ※木曜休館

開館時間/ 10:00～18:30(最終入館 18:15) 入館料/ 一般 1000円

※高校生以下、70歳以上、障害者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料

主催 品川区・S 公益財団法人 品川文化振興事業団



〒141-0032 東京都品川区大崎1-6-2大崎ニューシティ2号館2階
 アクセス | JR山手線・埼京線・湘南新宿ライン・りんかい線「大崎駅」北改札口・東口下車 徒歩2分
 東急バス(大井町駅-渋谷駅)「大崎駅」下車 徒歩2分
 お問い合わせ | ○美術館 電話 03-3495-4040(10時～18時30分/木曜休館)
 ホームページ <https://www.shinagawa-culture.or.jp/o-art/>

